

平成27年度 第2回

地域包括支援に関する会議

資料 2

議事

- ・ 地域支援コーディネーターの活動状況について

地域支援コーディネーターの業務について

1. 概要

地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域の見守り・支え合いを強化するために、地域のコーディネート役として、福祉協力員等の生活支援の担い手の発掘や活動支援などを行い、身近な地域での互助活動を支援する。

※平成27年度の介護保険制度改正の中で、地域支援事業（包括的支援事業）として位置づけられた。

2. 実施時期

平成27年4月

3. 実施体制

北九州市社会福祉協議会に委託

4. 配置場所及び人数

(1) 配置場所：各区保健福祉課（いのちをつなぐネットワーク係）

(2) 配置人数：7名

区 年度	門司	小北	小南	若松	八東	八西	戸畑	計
27年度	1	1	1	1	1	1	1	7

※今後、増員の予定

5. 主な業務内容

(1) 地域の見守り・助け合い活動などの担い手を増やす方法を地域関係者と一緒に考え支援する。

(2) ふれあいネットワーク連絡調整会議などの地域団体主催の会議に参加する。

(3) 地域資源を増やすための啓発活動を支援する。

(4) サロン活動の立ち上げなどの方法を一緒に考え支援する。

(5) 地域で解決が難しい課題について、行政等の窓口につなぐ。

地域支援コーディネーターの活動状況(5月～10月)

1. 地域の会合等への参加状況

校(地)区社会福祉協議会が実施する「ふれあいネットワーク連絡調整会議」や民生委員児童委員協議会の会議を中心に地域の会合に参加し、顔も見える関係づくりを進めている。

また、団地や有志で行なっているサロン等にも参加し、地域状況の把握に努めている。

《実績》

会合等	参加回数(延べ)	参加人数(延べ)
校(地)区社会福祉協議会	259	8,685
民生委員児童委員協議会	164	2,532
自治連合会	7	61
サロン活動	112	2,446
その他	139	1,734
合 計	<u>681</u>	<u>15,458</u>

2. 地域資源の把握状況

買い物配達や配食サービス、外出介助、サロン活動等を有償・無償で行なっている民間事業者やNPO等の情報収集を進めている。

コーディネーターが把握した地域資源については、総合事業の導入も見据え、地域包括支援センターや地域関係者等と情報共有していく。

《実績》

内 訳		件 数
生活 支 援	買い物代行	4
	買い物配達	23
	配食サービス	10
	調理	5
	洗濯	4
	外出介助	9
	その他	43
	小 計	98
互 助 活 動	ごみ出し	1
	話し相手	0
	見守り・安否確認	0
	サロンなどの交流会	36
	その他	7
	小 計	44
合 計		<u>142</u>

3. 相談件数等

(1) 地域における互助活動に関する相談

① 相談件数

403件 (来所 94 訪問 160 電話 149)

② 相談内容(重複あり)

内 容	件 数
ふれあいネットワーク活動	41
見守り・安否確認活動	47
サロン活動	150
サロン立ち上げ支援	25
社会資源活動	35
社会資源立ち上げ支援	10
その他	127
合 計	<u>435</u>

③ 相談者(重複あり)

相談者	件 数
個人	20
地域包括・統括支援センター	8
行政(区役所・消防・市営住宅等)	15
福祉協力員・校(地)区社会福祉協議会会長	138
民生委員・児童委員	88
自治会長・町内会長	37
その他	136
合 計	<u>442</u>

④ 連携先(重複あり)

連携先	件 数
地域包括・統括支援センター	15
行政(区役所・消防・市営住宅等)	41
福祉協力員、校(地)区社会福祉協議会	78
市・区社会福祉協議会	167
民生員・児童委員	36
自治会・町内会	22
市民センター	6
医療機関、介護サービス事業者	25
ボランティア団体	13
その他	90
合 計	<u>493</u>

(2)個別支援に関する相談

①相談件数

137件(来所 29 訪問 57 電話 51)

②相談内容(重複あり)

内 容	件 数
掃除、買い物支援	15
配食、調理、洗濯	3
ごみ出し、外出介助	19
草木・庭の手入れ、家の小修理	3
サロンなどの交流会、健康づくり教室	25
話し相手、見守り・安否確認	24
その他	55
合 計	<u>144</u>

③相談者(重複あり)

相談者	件 数
本人・家族	40
地域包括・統括支援センター	9
行政(区役所・消防・市営住宅等)	8
福祉協力員・校(地)区社協会長	33
民生委員・児童委員	42
自治会長・町内会長	17
近隣住民・家主	6
その他	40
合 計	<u>195</u>

④連携先(重複あり)

連携先	件数
地域包括・統括支援センター	24
行政(区役所・消防・市営住宅等)	53
福祉協力員、校(地)区社会福祉協議会	39
市・区社会福祉協議会	42
民生委員・児童委員	25
自治会、町内会	15
近隣住民・家主	7
市民センター	4
医療機関、介護サービス事業者	7
ボランティア団体	7
その他	11
合 計	<u>234</u>

4. 活動から見えてきた主な課題と今後の方向性

(1) 地域の課題

- ・一人暮らし高齢者世帯、高齢者のみ世帯などで、地域から孤立した世帯の増加
- ・在宅の認知症高齢者の増加に地域で対応していくための意識づけ
- ・地域での活動者の高齢化や担い手不足の中で、多様な生活・福祉課題に対応していくための地域活動者の確保

(2) コーディネーターとしての課題

- ・地域状況や資源の把握を進め、校区毎の支援方策づくりに向けた課題整理
- ・統括・地域包括支援センターや区役所関係課との情報共有
- ・地域関係者との情報共有

(3) 今後の方向性

- ・地域の関係団体への啓発を強化し、地域の互助機能を発揮した事業展開
- ・福祉協力員等のボランティア活動の担い手の確保
- ・民間団体、ボランティアグループ等の活動内容の把握と、連携可能な支援の調整
- ・全ての校区での身近な居場所づくりの推進